

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月09日

計画の名称	鹿児島県における大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）							重点配分対象の該当					
交付対象	曾於市,南九州市												
計画の目標	大規模盛土造成地に対し変動予測調査（第二次スクリーニング）を実施し、安全性把握を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	43	A	43	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6		R10
1	計画期間内における大規模盛土造成地の変動予測調査対象箇所に対する完了箇所の割合 事業実施状況を基に算出する。 (大規模盛土造成地の変動予測調査完了率) = (完了箇所数) / (対象箇所数 7箇所)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	曾於市	直接	曾於市	—	—	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の第二次ス クリーニング	曾於市	■	■	■	■	■	26	—	
	A13-002	宅地耐震	一般	南九州市	直接	南九州市	—	—	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の第二次ス クリーニング	南九州市	■					17	—	
											小計						43		
											合計						43		

事前評価チェックシート

計画の名称： 鹿児島県における大規模盛土造成地の耐震化の促進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①計画の目標が基本方針と整合している。	○
I. 目標の妥当性 ②関連する各種計画との整合が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性 ①事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ②計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○